



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.23

令和2年7月28日

文責：校長 伊藤孝行

令和2年度第1学期最終週に入りました。

令和2年度の第1学期は、4月6日に始まりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月18日より臨時休業に入りました。

その後、5月19日～22日まで分散登校があり、5月25日から学校再開となりました。

臨時休業で削減された授業時間数を確保するため、7月31日まで1学期という変則的な日程が続いています。7月31日に授業を行っているということは、明治6年に日本で学校制度が始まって以来、初めての出来事です。子どもたちも先生方も、日々、初めての出来事の中で学校生活を送っています。

保護者の皆様も同様で、今回の新型コロナウイルス対策として、お子さんの健康管理に加え毎朝の体温測定にご協力をいただきありがとうございます。新しい生活様式として、今後も引き続きご協力をお願いいたします。

教育相談へのご来校に感謝申し上げます。

7月16日(木)より始まりました教育相談には、お忙しい中ご来校くださり担任と話し合いの時間を作っていただきありがとうございます。

本来ならば、授業参観を実施するところでしたが、教室に子どもと保護者の皆様をたくさん入れ「密」の状態をつくるには心配な点がありましたので、今回は教育相談としました。

担任の顔を初めて見たという方もいらっしゃると思いますが、子どもたちのため、連携を深めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

GoToトラベル後が気になります。

7月22日より、東京を除外したGoToトラベルが始まりました。

4連休中は県外ナンバーの車が増えたように思います。経済をよくしなければならぬこともわかりますが、感染が全国的に広がることのないよう祈るような気持ちです。

祈ると言えば、妖怪「アマビエ」が随分と有名になりました。医療体制や情報が不十分だった時代は、何かを頼り祈ることで不安な気持ちを落ち着かせようとしたのでしょう。



上の2枚の図ですが、1枚目は、歌川芳虎の「家内安全を守る十二支の図」、2枚目は、森光親の「疫病除鬼面蟹」です。

江戸時代の人々が、疫病封じのおまじないとして用いていたものです。コロナ退散を願うおまじないとして皆様を紹介します。

日和田公民館「サマースクール」のお知らせ。

日和田公民館では、今年も夏休み中に「サマースクール」を開催します。

○場 所：日和田公民館1階会議室

○開催日：8月3日(月)、7日(金)、17日(月)、18日(火)の4日間です。

○時 刻：9:00～12:00

○持ち物：勉強道具、上履き、マスク、飲み物

自分で学習することを決め、計画的に取り組むことも大切です。また、こういった機会を積極的に活用することで自主性を育てることができます。

【日和田公民館長さんから】



「18日(土)に日和田公民館で行った『ドローン教室』には、多くの子どもたちが参加して楽しんでくれました。」と、日和田公民館長さんから喜びの声が届きました。